

# めるへん

社協発



(撮影：永井時雄氏)

発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL72-5513 FAX72-2816  
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1 (くすまち総合福祉センター内)

## 「気づこう地域福祉課題」

「新年のごあいさつ」

社会福祉法人  
玖珠町社会福祉協議会

会長 秋吉信隆



に置いた取組みを急がなくてはなりません。

本会も昨年末に災害ボランティアの取組みに経験豊富な県社協職員を招き、災害ボランティアセンターを設置して、実践に即した運営訓練を実施しました。

防災・減災は、地域住民同士の「互助」はもちろん、外部からの「外助」を受け入れ、「共助」のネットワークを組織しなければなりません。

さて、本会は昨年来、第三次地域福祉活動計画をはじめ、八項目の重点目標を掲げて事業を推進してまいりました。

今年、町行政と連携し、地域福祉をはじめ、

介護保険で定められた地域住民の医療との連携強化・介護サービスの充実強化・予防の推進・多様な生活支援サービスの確保・高齢者住まいの整備等、高齢者の生活を支える民間の総合機関として取り組みます。

その実現には、民生委員児童委員、ボランティア、コミュニティ等の各種関係機関とのネットワークが不可欠です。

今後とも町民の皆様の一層のご支援とご協力をお願い申しあげます。終わりに皆さま方のご健康とご多幸をご祈念申しあげ、新年のご挨拶といたします。



# シリーズ東日本大震災⑤ 災害ボランティアセンター 設置運営訓練(1)



社協では去る12月18日に老人福祉センターにて災害ボランティアセンターの設置運営訓練を行いました。これは被災した際に町内外から多くボランティア活動希望者が出てきますが、その活動希望者と支援して欲しい被災者との需給の調整を効果的にを行うことを目的としています。

この日は大分県ボランティア市民活動センターより講師をお迎えして、東日本大震災での活動を踏まえたボランティアセンターの機能についての講義を受け、その後訓練を行いました。

訓練ではボランティア連絡会の方々にご協力いただき、実際にボランティアを受け入れ、活動に送り出すまでの一連の流れをシミュレートしてみました。

玖珠町社協単独での訓練は初めてで戸惑うことが多く、当初考えていた以上に混乱してしまいました。逆に今回の訓練で多くの問題点や課題をみつめることができました。その修正を行い、今後の訓練を続け改善していくことで実際に被災した際の対応を円滑に行うことが出来るのではないのでしょうか。



# 高齢者の地域づくり研究会



平成23年度久大地区「高齢者の地域づくり活動研究会」が12月9日、くすふれあいホールで開かれ、久大地区から約50名の老人クラブ会員が参加しました。この研究会は、老人クラブ会員と地域団体関係者が一堂に会して、老人クラブ活動と地域団体との共同活動を探ることを目的として、玖珠町・九重町・日田市・大分県の各老人クラブ連合会の主催により開催されたものです。

生涯学習アドバイザー松尾やよい氏を講師に迎え、「笑顔が健康、人生の旬を咲かせましょう」をテーマに参加者同士の実践や簡単な動きを交えながらの楽しい講演となりました。

町内の地域団体関係者がパネリストとなった意見情報交換会では、老人クラブに対して「犯罪、事故を防ぐ声かけや見守り」「民生委員や自治委員との協働」「サロン活動の推進」などの役割を期待しているとの意見が出ました。

期待される役割が非常に多い老人クラブですが、今後とも地域に根ざした活動をよりよくお願いいたします。



どーしたらいいの？  
こんな悩み。

福祉サービスの  
利用方法が  
分からない

お金の管理が  
とても不安だ

通帳など大事  
なものを忘れ  
やすい

心配無用

## 日常生活自立支援事業

(にちじょうせいかつじりつしえんじぎょう)

誰もが住み慣れた地域で安心して生活を送れるように、社会福祉協議会では福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などをお手伝いしています。

もし日常生活を送る上で判断能力に不安があり、福祉のサービスを利用するのが難しかったり、お金の管理が上手くできなかったり、大事なものをなくしやすいなど、お困りでしたらお気軽にご相談下さい。

(お問合せ先)

社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会

電話：72-5513 / FAX 72-2816



杜協にお任せ下さい！







# 2月・3月のスケジュール

| 日             | 月                                | 火                                                    | 水                                                                             | 木                                    | 金                                                      | 土                                     |
|---------------|----------------------------------|------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------------------------|---------------------------------------|
|               | 30<br>■老人福祉センター<br>休館日           | 31<br>■ふれあい福祉バス<br>(大野原線)<br>■男性ふれあい広場<br>(老人福祉センター) | ■ふれあい福祉バス<br>(鳥屋線)<br>■いきいき元気教室<br>(老人福祉センター)                                 | 2<br>■ふれあい福祉バス<br>(小野原線)             | 3<br>■ふれあい福祉バス<br>(鏡山・古後線)<br>■いきいき元気教室<br>(老人福祉センター)  | 4<br>■おもちゃ図書館<br>(福祉センター)             |
| 5<br>■給食サービス  | 6<br>■老人福祉センター<br>休館日            | 7<br>■ふれあい福祉バス<br>(大野原線)                             | 8<br>■ふれあい福祉バス<br>(鳥屋線)<br>■いきいき元気教室<br>(老人福祉センター)                            | 9<br>■ふれあい福祉バス<br>(小野原線)             | 10<br>■ふれあい福祉バス<br>(鏡山・古後線)<br>■いきいき元気教室<br>(老人福祉センター) | 11(建国記念の日)<br>■おもちゃ図書館<br>(福祉センター)    |
| 12            | 13<br>■老人福祉センター<br>休館日           | 14<br>■ふれあい福祉バス<br>(大野原線)                            | 15 ■給食サービス<br>■ふれあい福祉バス<br>(鳥屋線)<br>■いきいき元気教室<br>■法律相談会(要予約)<br>(ともに老人福祉センター) | 16<br>■ふれあい福祉バス<br>(小野原線)            | 17<br>■ふれあい福祉バス<br>(鏡山・古後線)<br>■いきいき元気教室<br>(老人福祉センター) | 18<br>■おもちゃ図書館<br>(福祉センター)            |
| 19            | 20<br>■老人福祉センター<br>休館日           | 21<br>■ふれあい福祉バス<br>(大野原線)                            | 22<br>■ふれあい福祉バス<br>(鳥屋線)<br>■心配ごと相談会<br>■いきいき元気教室<br>(ともに老人福祉センター)            | 23<br>■ふれあい福祉バス<br>(小野原線)            | 24<br>■ふれあい福祉バス<br>(鏡山・古後線)<br>■いきいき元気教室<br>(老人福祉センター) | 25<br>■おもちゃ図書館<br>(福祉センター)<br>■給食サービス |
| 26            | 27<br>■老人福祉センター<br>休館日           | 28<br>■ふれあい福祉バス<br>(大野原線)<br>■男性ふれあい広場<br>(老人福祉センター) | 29<br>■ふれあい福祉バス<br>(鳥屋線)                                                      | ■ふれあい福祉バス<br>(小野原線)                  | 2<br>■ふれあい福祉バス<br>(鏡山・古後線)                             | 3<br>■おもちゃ図書館<br>(福祉センター)             |
| 4             | 5<br>■老人福祉センター<br>休館日<br>■給食サービス | 6<br>■ふれあい福祉バス<br>(大野原線)                             | 7<br>■ふれあい福祉バス<br>(鳥屋線)<br>■いきいき元気教室<br>(老人福祉センター)                            | 8<br>■ふれあい福祉バス<br>(小野原線)             | 9<br>■ふれあい福祉バス<br>(鏡山・古後線)<br>■いきいき元気教室<br>(老人福祉センター)  | 10<br>■おもちゃ図書館<br>(福祉センター)            |
| 11            | 12<br>■老人福祉センター<br>休館日           | 13<br>■ふれあい福祉バス<br>(大野原線)                            | 14<br>■ふれあい福祉バス<br>(鳥屋線)<br>■いきいき元気教室<br>(老人福祉センター)                           | 15<br>■ふれあい福祉バス<br>(小野原線)<br>■給食サービス | 16<br>■ふれあい福祉バス<br>(鏡山・古後線)<br>■いきいき元気教室<br>(老人福祉センター) | 17<br>■おもちゃ図書館<br>(福祉センター)            |
| 18            | 19<br>■老人福祉センター<br>休館日           | 20(春分の日)<br>■ふれあい福祉バス<br>(大野原線)                      | 21<br>■ふれあい福祉バス<br>(鳥屋線)<br>■いきいき元気教室<br>(老人福祉センター)                           | 22<br>■ふれあい福祉バス<br>(小野原線)            | 23<br>■ふれあい福祉バス<br>(鏡山・古後線)<br>■いきいき元気教室<br>(老人福祉センター) | 24<br>■おもちゃ図書館<br>(福祉センター)            |
| 25<br>■給食サービス | 26<br>■老人福祉センター<br>休館日           | 27<br>■ふれあい福祉バス<br>(大野原線)<br>■男性ふれあい広場<br>(老人福祉センター) | 28<br>■ふれあい福祉バス<br>(鳥屋線)<br>■心配ごと相談会<br>(老人福祉センター)                            | 29<br>■ふれあい福祉バス<br>(小野原線)            | 30<br>■ふれあい福祉バス<br>(鏡山・古後線)<br>■いきいき元気教室<br>(老人福祉センター) | 31<br>■おもちゃ図書館<br>(福祉センター)            |

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

まさに激動の一年であった昨年ですが、毎年発表されている「今年の漢字」には「絆」という漢字が選ばれました。大震災の被害を受け、家族・友人・仲間・地域の人々との「絆」の大切さに気づき、かけとなったこと、そして被災地に対して日本中、世界中からボランティアや義援金が集まり支援の「絆」が生まれたことが主な選定理由となったようです。

今もなお困難な生活が続く被災地からは決して目をそらすことはできませんが、自身の暮らしす町にも少しだけ目をむけることで、震災をきっかけに生まれたこの「絆」を地域の中でも広げていくのではないのでしょうか。玖珠町の「絆」を広げていくよう、今年も皆さんとともに各種事業の推進に取り組んでまいりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

(6)

## 編集後記



## みなさんの声募集中

めるへんでは皆様の声を募集しています。紙面に関するご意見、ご質問又は福祉に関する疑問など何でもOK。もし何かございましたら玖珠町社会福祉協議会までお寄せ下さい。



# 東日本大震災復興応援 チャリティーショー



絆  
寄贈金額  
800,000円



今年から社協に就職しました後藤亮太と言います。昭和学園出身で学生時代にも出演したことがあります。今回は出演者とスタッフという両面で関わらせてもらい勉強になりました。来年もぜひ出演したいと思います。

11月23日の勤労感謝の日、恒例となっているチャリティーショーが開催されました。「歳末たすけあいチャリティーショー」の名称で毎年開催されてきましたが、今回は、昨年3月11日に起きた東日本大震災からの復興を応援することを目的として、「東日本大震災復興応援チャリティーショー」と名称を変更し、「絆」をテーマに開催されました。

マンドリンオーケストラによる演奏に始まり、山浦中学校の生徒によるダンス、子ども山路、子ども神楽、演劇研究会の劇、玖珠駐屯地曹友会の踊り、昭和学園バトンのダンス演技、知名士の歌や踊り、そして最後は民生委員の演劇と、今回も、見所の多い多種多様な催しに会場は笑顔に包まれました。

今回のチャリティーショーの益金は、東日本大震災の復興応援という目的に沿って、日本赤十字社に寄贈されました。みなさんのあたたかいお気持ちにより、玖珠町から被災地に思いを届けることができました。ありがとうございました。